

体育科年間指導計画

立

小学校

高学年の 目標	(1) 各種の運動の楽しさや喜びを味わい、その行い方及び心の健康やけがの防止、病気の予防について理解するとともに、各種の運動の特性に応じた基本的な技能及び健康で安全な生活を営むための技能を身に付けるようにする。(知識・技能)
	(2) 自己やグループの運動の課題や身近な健康に関わる課題を見付け、その解決のための方法や活動を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。(思考力・判断力・表現力等)
	(3) 各種の運動に積極的に取り組み、約束を守り助け合って運動をしたり、仲間の考えや取組を認めたり、場や用具の安全に留意したりし、自己の最善を尽くして運動をする態度を養う。また、健康・安全の大切さに気付き、自己の健康の保持増進や回復に進んで取り組む態度を養う。(学びに向かう力)

学年	学期	1学期 時間(運動場 時間・体育館 時間)													2学期 時間(運動場 時間・体育館 時間・保健 時間)										3学期 時間(運動場 時間・体育館 時間・保健 時間)												
		4月			5月				6月			7月			9月			10月				11月			12月		1月			2月			3月				
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36
第5学年	運動場																																				
	体育館																																				
	行事																																				

学年	学期	1学期 時間(運動場 時間・体育館 時間)													2学期 時間(運動場 時間・体育館 時間・保健 時間)										3学期 時間(運動場 時間・体育館 時間・保健 時間)												
		4月			5月				6月			7月			9月			10月				11月			12月		1月			2月			3月				
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36
第6学年	運動場																																				
	体育館																																				
	行事																																				

領域	内容の取扱い等
A 体づくり運動	①体ほぐしの運動 ②体の柔らかさを高めるための運動 ③巧みな動きを高めるための運動 ④力強い動きを高めるための運動 ⑤動きを持続する能力を高めるための運動
B 器械運動	①マット運動 ②鉄棒運動 ③跳び箱運動
C 陸上運動	①40～60m程度の短距離走 ②いろいろな距離でのリレー ③40～50m程度の小型ハードル走 ④リズムカルな助走からの走り幅跳び ⑤リズムカルな助走からの走り高跳び
D 水泳運動	①クロール ②平泳ぎ ③安全確保につながる運動
E ゲーム	①ゴール型ゲーム ②ネット型ゲーム ③ベースボール型ゲーム
F 表現運動	①表現 ②フォークダンス(日本の民謡を含む)
G 保健	①心の健康 ②けがの防止 ③病気の予防

(上記は、本日の年間指導計画作成の時間の都合上、領域により細かく例示を記載しているものと、大まかな活動内容を記載しているものがあります。詳細は、「小学校学習指導要領(平成29年告示)解説 体育編」平成29年7月をご確認ください。)

学年	内容	時間 (計90時間)
第5学年	A 体づくり運動	
	B 器械運動	
	C 陸上運動	
	D 水泳運動	
	E ゲーム	
	F 表現運動	
	G 保健	
	集団行動…児童が学級単位あるいは小集団で、秩序正しく、能率的に行動するために必要な基本的なものを身に付けておくことが大切	

学年	内容	時間 (計90時間)
第6学年	A 体づくり運動	
	B 器械運動	
	C 陸上運動	
	D 水泳運動	
	E ゲーム	
	F 表現運動	
	G 保健	
	集団行動…児童が学級単位あるいは小集団で、秩序正しく、能率的に行動するために必要な基本的なものを身に付けておくことが大切	